



一般社団法人 **和歌山県鍼灸師会**

設立30周年記念会報誌

2018年度 第26号

和鍼会トピックス



平成 29 年度 第 2 回 保険・学術コラボ講習会 H30.1.21
講師:森ノ宮医療学園専門学校 講師 向井 陽子先生



第 23 回 紀州口熊野マラソン大会ボランティア H30.2.4



第 15 回 はりきゅう講演会(県民公開講座) H30.7.8
講師:むとう助産院 院長 武藤 啓子先生



第 15 回 はりきゅう講演会(県民公開講座) H30.7.8
講師:石田 国豊副会長・総務部長



平成 30 年度 第 1 回 学術講習会 H30.10.21
「在宅鍼灸」講師:萩野 利赴会長・保険部長



平成 30 年度 第 1 回 学術講習会 H30.10.21
「高齢者鍼灸」講師:中野 正得学術部長



公益社団法人 日本鍼灸師会

倫理綱領

日本鍼灸師会会員の遵守すべき倫理綱領を次のように定める

- 一 私は生涯を人類への奉仕に捧げることを誓う
- 二 私は常に患者の健康の回復と保持増進を第一に考える
- 三 私は患者の信頼に応えて秘密を厳守する
- 四 私は良心と誠意をもって治療に専念する
- 五 私はたえず鍼灸の学と術について最高の水準を保ち疾病に関する知識を一層深め伝統を守りその伝承に努力する
- 六 私は鍼灸治療の有効性を高めその学術的研究の業績を重ねることによって他の医療分野から信頼と協調を確保し患者の治療に努力する
- 七 私は鍼灸治療の適応を十分認識し無効な治療を行うことなく更に過誤を犯すことのないように努める
- 八 私は常に自己の職責に誇りと責任をもち鍼灸師としての名誉と尊厳をもって鍼灸の発展に努力する
- 九 私は治療に当って宗教国籍人種政党社会的地位の違いによって患者に果すべき義務を変えることはしない
- 十 私は流派を超えて相互に鍼灸師を尊重し鍼灸界の団結を高め鍼灸師の資質向上のために努力する

目 次

倫理綱領	1
巻頭言 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 会 長	萩野 利赴 3
ご祝辞 和歌山県知事	仁坂 吉伸 4
衆議院議員	二階 俊博 5
衆議院議員	石田 真敏 6
衆議院議員	門 博文 7
参議院議員	世耕 弘成 8
参議院議員	鶴保 庸介 9
一般社団法人 和歌山県医師会 会 長	寺下 浩彰 10
公益社団法人 日本鍼灸師会 会 長	仲野 彌和 11
公益社団法人 日本鍼灸師会 近畿ブロック会長	得本 誠 12
[特集]	
和歌山県鍼灸師会 法人設立 30 周年 20 周年からの 10 年を振り返る	13
第67回 (公社)全日本鍼灸学会 学術大会 大阪大会 報告	19
JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース 報告	21
保険部より	
●今後のはり・きゅう療養費取扱いに向けて	22
●鍼灸療養費取扱い状況	23
学術部より	
●第15回 はり・きゅう講演会(県民公開講座)のご報告	26
●平成29年度 第2回 学術講習会のご報告	28
●学術部 今後のご案内	28
青年部より	
●第23回 紀州口熊野マラソンボランティア活動 総括	31
●近畿ブロック青年委員会一泊研修会に参加して	31
●青年部 今後のご案内	32
総務部より	
●新入会員紹介	37
●入会のご案内	38
広報部より	
●きしゅう君の家について	39
●(一社)和歌山県鍼灸師会 HP 活用のご案内	39
平成30年度 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 定時会員総会 概略	40
平成29年度 事業報告	41
平成30年度 事業計画	45
平成29・30年度 役員紹介	47
編集後記	48



設立 30 周年を迎えて

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会
会 長 萩野 利赴

このたび、設立 30 周年を輝かしくもめでたく迎えることができましたことは、関係各位のご尽力の賜と慶びと感謝に堪えないところで御座います。

平成 30 年度は、長年我々鍼灸師の念願であった「あん摩マッサージ指圧師、はり師・きゅう師等に関する法律」の中で、大きく 2 つの法改正がおこなわれました。一つは、教育に関する改正です。授業単位数の増加、実技研修の確立、教育機関側の基準見直しであります。

一つは、はり・きゅう療養費の取扱いで、受領委任制度が施行されました。国民に信頼される制度、大きな責任や監査、処罰が明確にされた制度を有効に活用しながら、全国何処の鍼灸院で施術を受けていただいても、レベルの高い鍼灸施術と信頼される鍼灸師として応えられるよう、より一層の精進が続きます。

9 月 24 日の夜 NHK 総合で「東洋医学 ホントのチカラ」が 2 時間 30 分の長時間放送されました。東洋医学の歴史、哲学、鍼灸大学内での実際の鍼灸施術、漢方薬、ヨガなど多くの角度から素晴らしさ、エビデンスなどがまとめられていました。大きな影響力です。

台風、南海トラフ大地震など災害が今までとは異なる甚大な大ききさでやってくる事が予測されています。我々は災害発生をいかに減災し、発生後の県民の健康保持、予防に努め避難所暮らしの応援などお役に立つことができないか、研修を重ね準備しています。

医療・介護を含め人口変動、超少子高齢化、財政問題など多くの課題について、柔軟に対応が求められます。地域包括ケアにおきましても、多職種連携が求められています。まずは、我々鍼灸師は何ができるかを知っていただく。多職種の専門性を理解する。共通用語にて、インターネット環境も駆使し情報共有しながら、鍼灸師の専門性を県民の皆様にご奉仕できるか等大きな課題にチャレンジしています。

この度の記念誌発行にあたり、多くのみなさまからご祝辞を賜り誠にありがとうございます。30 年間の歴史をよく理解し、これから益々顕著に現れる諸問題を柔軟に対応できる経験とチームワーク。信頼と情熱で邁進したいと願っています。

関係各位におかれましては、今後ともご指導、ご鞭撻のほど賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



祝 辞

和歌山県知事 仁坂 吉伸

一般社団法人和歌山県鍼灸師会がこの度、設立30周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

和歌山県鍼灸師会におかれましては、昭和63年に設立されて以来、長年にわたり、それぞれの地域において、県民の健康増進、疾病の予防や施術に御尽力いただくとともに、日々鍼灸技術の向上及び研鑽に励んでおられることに対しまして、深く敬意を表します。

また、県民を対象とした健康講座の開催や、スポーツ大会にボランティアとして積極的に御参加いただいておりますことに対しましても深く感謝申し上げます。

さて、本年6月、世界保健機関により改訂された国際疾病分類（ICD）において、鍼灸など伝統医療が新たに追加されることとなり、世界的に東洋の伝統医療が評価されることとなりました。

また、国においては、平成31年1月から療養費の受領委任制度が開始する運びとなりました。

このように、鍼灸を取り巻く環境が大きく変わろうとする中、皆様には、今まで以上に大きな責任を求められるとともに、活動の場もより広がることとなり、一層の活躍が期待されます。

本県では、全国に先んじて3人に1人が高齢者という超高齢社会を迎えるにあたり、県民が生涯を通して心身ともに健やかに暮らせる環境を整えていくことが重要となっております。県としましては、今後とも、県民の医療の充実、福祉の向上と健康増進のため、各種施策を進めてまいりますので、なお一層の御支援、御協力をお願いいたします。

結びに、30周年を契機に、和歌山県鍼灸師会の益々の御発展と、皆様の御活躍、御健勝をお祈り申し上げ祝辞といたします。



祝 辞

自由民主党 幹事長
衆議院議員 二階 俊博

一般社団法人・和歌山県鍼灸師会が、法人設立30周年を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。

設立にご尽力されました会員の皆様や歴代の役員の皆様のご活躍により30周年を迎えられ、更に未来に向けて発展を目指される節目の年となりました。

伝統医療とも言われております鍼灸は長年、日本で培われてまいりました。

継承施術と先端技術との融合した最新の施術方法の研究も日進月歩で進んでいるように聞き及んでおります。

国民の健康づくりに欠かせない分野として、施術に携わっておられる鍼灸師の方々がその重責を担ってご活躍されていることに感謝申し上げます。

一般社団法人和歌山県鍼灸師会として、会員の皆様方の学問的研究や技術修練の各種講習会を開催することにより、弛まない研鑽の機会を提供しつづけておられますことは、大変心強い事ではありますが、それにも増して、個々の先生方の日常の治療を基にした、社会貢献活動には多大な功績があります。

一般県民を対象とした「県民の健康保持増進への普及活動・講演会」の定期的開催。さらに「スポーツ選手へのボランティア活動」「災害ボランティア派遣」など、国民の期待に応えてこられました。

鍼灸師会として会員皆様の繁栄と国民福祉の発展のために、様々な課題に取り組んでおられることは承知しております。社会全体で受け止めながら、国民の健康と福祉の向上に寄与してゆかなければならないと考えております。

むすびに、一般社団法人・和歌山県鍼灸師会並びに会員の皆様のご発展をご祈念いたしまして、法人設立30周年のお祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

総務大臣
衆議院議員 石田 真敏

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会の法人設立三十周年を心よりお慶び申し上げます。これもひとえに萩野会長をはじめとする歴代の役員、会員皆様が、長年にわたり真摯に鍼灸治療の啓蒙と発展に尽くしてこられた賜物であり、深く敬意を表します。

また、会員皆様には日頃より県民の健康に多大なご尽力をいただいておりますことに、国政に携わる一員として厚く御礼申し上げます。

さらには、私も所属しております自由民主党の議員連盟「鍼灸マッサージを考える国会議員の会」での議論を通して、いつも深く幅広い貴重な意見を頂戴しておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、日本の医療・介護においては団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年問題をはじめ、超高齢化社会が喫緊の課題となっております。そうした中でもとくに、高齢者に限ったことではありませんが、皆さんに日々の生活をいつまでも健やかに送っていただく、健康寿命の伸長が重要です。それだけに地域に根ざして住民皆さんの心身の不調の入口に立ち、寄り添って未病への対策を施される会員皆様の果たされる役割は、非常に大きなものと存じます。

従来より私が申し上げていた「人生百年時代」との問題意識が広く認められるようになり、政府与党でも精力的に取り組みを始めました。会員皆様には今後更なるご協力をお願いいたしますとともに、一層のご活躍をご期待申し上げます。

結びに、一般社団法人 和歌山県鍼灸師会の今後益々のご発展と、会員皆様の益々のご活躍、ご健勝を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



祝 辞

衆議院議員 門 博文

この度、一般社団法人 和歌山県鍼灸師会様におかれましては法人設立30周年をお迎えになり誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。日頃のご活動に加え永年、営みをご継続されてこられたことに衷心より敬意を表します。診療を通じ会員の皆様方がそれぞれの地域において健康の維持、増進にご貢献されてきたことは周辺がお認めになるところとご推察いたします。

今、我が国は急速な人口減少社会を迎え人口構成も益々高齢化が進んでおります。その中で「あはき」の現場に求められているニーズやウォンツは益々多様化、複雑化していくことになると思われます。それに対し適切に対応し更にその先を見据えて対応していこうとされる皆様方の真摯なご姿勢には頭の下がる思いです。またこれらの課題について本県では荻野利赴会長様の卓越したリーダーシップによって全国にも先駆ける取り組みがなされていることは誠に喜ばしく誇り高きことでもあります。この後も是非、精力的に活動を続けられることをご期待申し上げます。

また、長年の課題でありました受領委任制度も平成31年1月1日からスタートする運びとなりました。これは会員皆様の団結の賜物であります。その熱意によって我々、議連に参加させていただいている国会議員がそして行政が突き動かされようやく実現できたところかと思えます。制度が円滑に運用されるまでしばらくは様々な課題も発生するかと存じます。利用者の皆様の利便性が向上されることが最大の成果と位置付けていただき皆様方の今後の熱心なお取組みをよろしく願いいたします。

貴会がこれからも地域の「心身共の拠り所」として益々、ご隆盛を極められることそして会員皆様のご健勝を心からお祈りしお祝いのメッセージとさせていただきます。この度は誠にありがとうございます。



祝 辞

経済産業大臣
ロシア経済分野協力担当大臣
参議院議員 世耕 弘成

一般社団法人和歌山県鍼灸師会設立30周年誠におめでとうございます。

昭和63年8月に社団法人の認可を受けられて以来、県民の健康維持と福祉貢献のために大きく活躍される萩野利赴会長はじめ、会員の皆様方の熱意と行動力に対し、深甚なる敬意と謝意を表します。

わが国は世界一の長寿国となり、鍼灸は世界から注目されています。健康で安心な生活を送るために、予防医療として、また緩和医療として、鍼灸は長年日本で発展してきました。通常医療と代替医療を合わせた「統合医療」が注目されていますが、皆様方は、いち早く医師や介護支援専門員等あらゆる職種の方々とも連携されています。専門領域研修制度を整備し、きめ細かく鍼灸技術の向上と研鑽に努められていることは誠に心強い限りです。

2020年には東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。競技選手はじめ大会に関係する全ての人々の健康とコンディショニングをサポートしていただきたいと思えます。そして、大会を通じて鍼灸医療が、更に世界に広がることを期待しています。

最後になりましたが、地域の皆様から信頼され、愛され続ける鍼灸師の皆様から心からエールを送らせていただき、和歌山県鍼灸師会の一層のご発展を心より祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

参議院議員 鶴保 庸介

一般社団法人和歌山県鍼灸師会が法人設立30周年を迎えられますことを心よりお慶び申し上げます。また、母体となる日本鍼灸師会が昭和25年に発足して以来、今日に至るまで鍼灸業務を通じて国民の健康と福祉の向上に多大なるご尽力を賜りましたことに深く敬意と感謝の意を表する次第です。

さて、国の経済状況が医療の在り方に大きく影響を与えることは言うまでもなく、現在日本が抱える高齢化社会は社会保障費の増大に直結し、社会保障制度を安定させる取り組みというのは喫緊の課題であります。従来入院や外来医療だけでなく在宅医療などの医療提供体制、現場の人手不足解消に向けた取り組みなど、山積する諸課題の解決のために官民が一体となって医療の在り方や制度について真剣に議論を重ね、将来の展望を指し示していかなければなりません。

そんな中であって、鍼灸医療というのは経穴（ツボ）に刺激を与え、人が本来持っている自然治癒力や免疫力を高めて病気の治癒や予防をめざすものということで、幅広いニーズに応えることができ、比較的安価で年齢や性別を問わず受けられるため、社会保障費を削減できる可能性も含めて鍼灸医療に対する期待が大きくなってきています。歳を重ねても趣味や仕事に生きたいものですが、健康で長生きするためには病気を未然に防ぐ予防医学は大変重要です。現在でもスポーツ分野など様々な現場で活躍していますが、より多くの方々に鍼灸というものを認知、理解してもらえるよう我々も貴会の活動に寄り添い、国民の健康の保持増進への取り組みを支援していきたいと考えております。

最後になりましたが、貴会の今後益々のご発展と会員の皆様のさらなるご活躍を心より祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

一般社団法人 和歌山県医師会
会 長 寺下 浩彰

一般社団法人和歌山県鍼灸師会が法人設立30周年を迎えられ、この度、法人設立30周年記念会報誌が刊行されますことを、心からお祝い申し上げます。

さて、貴会は公益活動を行う信頼ある団体として、昭和63年8月に和歌山県知事より社団法人として認可を受けられ、その後、公益法人制度改革に伴い、平成25年4月1日付けで、一般社団法人に移行完了され本年で30周年を迎えられたこと、心からお慶び申し上げます。

設立以来、会員組織の充実を図り、鍼灸の専門家として県民の健康増進のため、県民公開講座や専門領域の学術講習会等を開催されるなど、学術研鑽と資質向上強化に努められておられますことに敬意を表する次第であります。

今後とも和歌山県民の健康と命を守る和歌山県医療推進協議会のメンバーとして、共により良い保健・医療・福祉環境の実現に向け、相互に協力し、適切に連携して取り組んでまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお祝い申し上げます。

法人設立30周年という記念すべき時にあたり、和歌山県鍼灸師会が限りなく発展されますよう、心から祈念し、お祝いの言葉といたします。



法人設立 30 周年を祝して

公益社団法人 日本鍼灸師会
会 長 仲野 彌和

法人設立 30 周年を迎えられ、貴会が歩まれたその御努力と歴史に敬意を表しますとともに、心よりお慶び申し上げます。

私が近畿ブロック会議に初めて出席したのは、平成 11 年 9 月 26 日、27 日に三重県鍼灸師会の担当で開催したときであったと記憶しています。当時の和歌山県鍼灸師会は吉井義郎先生が会長をされており、現会長の萩野先生は、しっかりと会長を支える立場で意見を述べられ、実践と行動力に長けた若い理事として活躍されていたことを思い出します。以来 20 年近く経ち、今は会長として法人の会務をこなされ、また、毎日の臨床では地域医療の担い手として貢献されていることに敬意を表します。

貴会の会員の皆様が抱く鍼灸医学の哲学や技術によって、国民の健康づくりの基本である生活習慣や、養生法の指導が和歌山県の大地に根付き、また、たゆまぬ普及啓発運動が多くの皆様から御理解をいただいているでしょう。

私たちの業界では教育内容、広告対策、ICD-11、ISO 問題など喫緊の課題が山積しています。これについては関係団体とともに、世界の潮流に日本の制度を巻き込みながら進められるように叡智を結集しなければなりません。

また、組織の構築と拡大ですが、全国 47 都道府県の 48 師会が一致協力して叡智を集め、周囲の皆様との連携を深め、鍼灸医療の哲学と技術を活用して、国民の多くの期待に応えるべくものにできるよう努力したいと思います。

このような中で鍼灸師の機能訓練指導員への参入、療養費の受領委任制度化など大きな出来事がありました。また、2020 年に開催されます東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、サポート活動ができるよう準備を進めており、世界中から日本を訪れる人々に向けて、鍼灸医療というものを文化的な視点からも伝える機会になるように準備しなければなりません。

今後、鍼灸医療がさらに世界の中で認められるには、日本で育まれた独自の体系と技能を世界に広く伝えなければなりません。そのために全ての鍼灸師が総力を挙げて取り組み、国内の活動だけでなくベトナム国立鍼灸病院と連携しながら日本の鍼灸医学を普及啓発する事業や、キューバで行われた第 6 回キューバ生体エネルギー・自然医療学会国際会議ジャパンセッションでの講演など、海外との連携を進めているところです。

法人設立 30 周年という節目を迎えられ、関係各位のご理解とご支援をいただきながら一層飛躍され、県民の健康だけでなく、全国の業友とともに鍼灸医療の発展を担っていただきますようお願い申し上げます。貴会のますますのご発展と会員各位のご健勝ご活躍を心から祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 30 周年！！

公益社団法人 日本鍼灸師会
近畿ブロック 会 長
公益社団法人 大阪府鍼灸師会
会 長 得本 誠

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会法人設立30周年誠におめでとうございます。
30周年を迎えるにあたり、歴代の会長及び役員の方の先生方のご苦勞心よりお察し申し上げます。

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会は、公益社団法人 日本鍼灸師会近畿ブロックにおいて英知集団と理解致しております。

鍼灸師法に関しての理解や、療養費に関する理解度の高さには定評があり、近畿ブロック内では大きなリーダーシップを取って頂いております事、心より感謝申し上げます。

和歌山県鍼灸師会の活動を見れば、在宅と連携しながら鍼灸師の活動分野を開拓する力が見えて来ます。

また、研修分野においても萩野会長の人柄が細部にまで及び、厳しい中に和やかさが伺える様、担当理事の皆様が徹底して運営をされています。

療養費に関しては先程述べた様に理解度が高く、講習会においては制度を熟知した講師陣が制度の中での運営を徹底指導されています。

そして災害基本台帳の徹底振りには群を抜いて素晴らしい台帳に仕上げられておられる事です。

近畿ブロック管内で大きな災害発生時は、大阪府鍼灸師会が災害対策本部を立ち上げますが、そこで必要になるのが各師会の災害基本台帳です。

会員さんの安否確認をどの様に行うかを判り易く台帳に明記されておられます。和歌山県鍼灸師会の災害基本台帳が近畿全体の手本になっています。

以上の様に、一般社団法人 和歌山県鍼灸師会の活動は、30年の歴史の中で大きく継承されておられます。

今後とも、近畿ブロックの中心的役割をお願い申し上げる所存です。

最後になりますが、一般社団法人 和歌山県鍼灸師会のご繁栄と、萩野会長はじめ役員及び会員の皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

[特集]

和歌山県鍼灸師会 法人設立 30 周年 ～20 周年からの 10 年を振り返る～



会長・保険部長 萩野 利赴



副会長・総務部長 石田 国豊

石田 「ここでは、20 周年以降の 10 年を振り返っていききたいと思います。ちなみに私は、平成 19 年 6 月に入会しましたので、過去 10 年の自分の記憶を辿っていききたいと思います。ちなみに、萩野会長は、過去 10 年をざっくりと振り返って、頭に浮かぶ印象的な出来事は？」

萩野 「そうですね、10 年前の会員や理事と現在では随分入れ替わりました。大きな山場も沢山ありましたが、お陰様で乗り越えています。時の流れの早さを感じますね」

石田 「それでは、年度ごとに振り返っていきます」

[平成 20 年度(2008 年)]

- ◇専門領域研修「鍼灸医療リスクマネジメント研修会」が、平成 20 年 9 月 21 日より計 9 回の講習会が開催され、23 名の会員が参加した。
- ◇青年部事業にて、和歌山県選抜サッカー選手鍼灸啓蒙活動で選手への鍼灸ボランティアや、WTV 杯中学生選抜大会での鍼灸ボランティア、シニアサッカー鍼灸ボランティア、また、上富田町で行われている第 14 回口熊野マラソンへの鍼灸ボランティア活動が行われた。
- ◇公益法人制度改革により、公益法人取得への準備が始まり、会長をはじめ、総務・財務部を中心に、説明会への参加や情報収集などが行われた。

[平成 21 年度(2009 年)]

- ◇平成 20 年度から継続していた専門領域研修「鍼灸医療リスクマネジメント研修会」が、平成 21 年 12 月 23 日にて全日程を終了。
- ◇平成 21 年 10 月より、関西医療大学サテライト鍼灸治療所が、和歌山市の和歌山県立医科大学 未来医療推進センターと同フロアに開設される。
- ◇当会、萩野利赴会長が知事表彰を受賞。(平成 21 年 5 月 28 日)

石田 「平成 21 年度に知事表彰を受賞されましたが、受賞された時の気持ちは今でも覚えておられますか？」

萩野 「ええ、最年少だと思っていましたが、落語家の桂 枝曾丸氏が最年少でした。やられましたね。県庁近くのホテルで式典が開催されましたが、県の表彰規定の最高の式典と感じられる優雅で儼かな時間でした。」

石田 「最年少記録は残念でしたが、日々の活動や取り組みが認められることは、本当に嬉しい事だと思います」

[平成 22 年度(2010 年)]

- ◇平成 22 年 9 月 25 日～26 日に、近畿ブロック会議in和歌山がダイワロイネットホテルにて開催された。
- ◇平成 22 年 10 月 10 日～11 日に、(公社)日本鍼灸師会 第 6 回全国大会in京都が府民交流センター“京都テルサ”にて開催され、運営の応援スタッフとして、当会からも各理事が参加した。
- ◇当会の入会金・年会費見直しが総会にて審議され、承認される。
- ◇近畿ブロック鍼灸師法専門チーム立ち上げ。
- ◇学術部事業にて、会員施術所見学会がスタートする。(第 1 回目見学会 :はぎの鍼灸院)



平成 22 年度 近畿ブロック会議in和歌山 集合写真

[平成 23 年度(2011 年)]

◇平成 23 年 3 月 11 日、東日本大震災が発生。

平成 23 年 5 月 1 日～4 日の日程で福島県郡山市のビッグパレットふくしまの避難所にて、福島県鍼灸師会の先生方と合同で鍼灸ボランティア活動を行う。



施術の様子(ビッグパレットふくしま)



福島県鍼灸師会の先生方との集合写真

◇台風 12 号による紀伊半島大水害が発生。和歌山県内にも甚大な被害をもたらした。

被災地的那智勝浦町へ平成 23 年 10 月 9 日・10 日・16 日・23 日の日程で、井関保育所内にて、鍼灸ボランティア活動を行う。

石田 「平成 22 年度は、和歌山で近畿ブロック会議の開催や全国大会への応援など、理事の先生方は大変忙しくされた事と思います。また、当会の中でも年会費の見直しや学術部の新規事業が始まり、会全体で大きな動きのあった年度でしたね」

萩野 「そうですね、ブロック会議の運営は不慣れですから、準備に奮闘しました。楽しく大成功でしたね。京都での全国大会開催は京都師会の先生方が見事に大勢の参加者と黒字決算の運営、和歌山での開催はハードルが高すぎてご遠慮申しあげています。

また、年会費値上げもご理解頂いて混乱はありませんでした」

石田 「平成 23 年度は、日本が大きな自然災害に遭遇した年でもありました。私も微力ながら、那智勝浦町へ鍼灸ボランティアに参加し、河川の氾濫で建物内がほとんど流された保育所で施術を行ったことを今でも鮮明に覚えています」

萩野 「被災地の現場を肌で感じる事が、次の展開に反映されます。平時の訓練と準備を隙間無く実行し、近い将来、必ずやってくる南海・東南海地震に備えましょう。被災者である我々が、災害支援鍼灸師として被災者にどのようにお役に立てるかですね」

[平成 24 年度(2012 年)]

◇はり・きゅう療養費の不正請求が大きく報道され、県内 3 団体の業団が集まり、療養費の適正請求の会議が、平成 23 年 10 月～12 月まで 3 回開かれた。

◇学術・青年部合同一泊研修会を平成 24 年 7 月 21 日～22 日に那智勝浦町で開催された。

◇一般社団法人移行へ向けた申請書類準備などの実務作業を行う。



学術・青年部合同一泊研修会 in 那智勝浦

1 日目の懇親会の様子(左写真)

2 日目の研修会は、中野正得会員の「奇経治療」と保険部による療養費適正運用指導会が併せて行われました

[平成 25 年度(2013 年)]

◇平成 25 年 4 月 1 日より、一般社団法人 和歌山県鍼灸師会へ移行する。

◇厚生労働大臣感謝状を当師会が受賞。

[平成 26 年度(2014 年)]

◇吉井 義郎名誉会長がご逝去。(平成 26 年 8 月 20 日 享年 83 歳)

◇平成 27 年 3 月 7 日～8 日、近畿ブロック青年委員会一泊研修会 in 和歌山を田辺市で開催。

◇2015 紀の国わかやま国体・わかやま大会へ向けての取り組みがスタートする。



中野正得会員による「火を使わないお灸
“無熱灸”」の実技（一泊研修会より）



平成 26 年度 近畿ブロック青年委員会一泊研修会in和歌山
集合写真

[平成 27 年度(2015 年)]

◇2015 紀の国わかやま大会(障がい者スポーツ)が開幕。平成 27 年 10 月 24 日～25 日に開催されたボウリング競技(岩出市)とアーチェリー競技(日高川町)へ鍼灸ボランティア活動を行う。



ボウリング会場
コンディショニングルーム



ボウリング選手の施術
山本会員(写真左)と中田副会長(写真右)



アーチェリー会場コンディショニングルーム



アーチェリー選手の施術
(写真)大久保青年部長

[平成 28 年度(2016 年)]

◇平成 28 年 4 月 14 日、熊本地震が発生。

平成 28 年 5 月 4 日～5 日の日程で、熊本地震被災地への鍼灸ボランティア活動を行う。

(中田浩副会長が参加)

◇JIMTEF 災害医療研修会ベーシックコース(平成 28 年 7 月 17 日～18 日開催)へ、中田副会長と中野理事の 2 名が参加した。

◇当会として初の災害医療研修会を稲村の火の館(広川町)にて行う。

石田 「一般社団法人への移行、近畿ブロック青年部の一泊研修会、2015 わかやま大会など、大きな事業が毎年続き、準備など大変ではありますが、そこを乗り越えたことによる経験値アップは当会にとっても大きなノウハウの蓄積となったと思います。個人的には、2015 わかやま大会のアーチェリー会場が、1 日目の夜中に強風によってテントが吹き飛ばされ、2 日目からはテントの骨組みだけの中で、施術したことは忘れられません」

萩野 「一般社団法人移行作業は、当時の竹中総務部長、中田財務部長の連日の深夜作業の賜です。感謝 感謝です。

故吉井 義郎名誉会長は初代会長、私が二代目 和鍼会を見守っていただきたいです。

テントの骨組みだけの中で行う“鍼灸”。いつでもどこでも“エコな鍼灸”、鍼灸ボランティア活動は災害・地域包括ケアとのリンク活動ですね」

[平成 29 年度(2017 年)]

◇第 66 回(公社)全日本鍼灸学会 東京大会が、東京大学にて行われた。

◇平成 29 年 10 月 8 日～9 日に、第 13 回(公社)日本鍼灸師会 全国大会in大阪が開催。当会より応援スタッフとして理事を中心に参加した。

◇平成 29 年 10 月 21 日～22 日に、近畿ブロック会議in和歌山が和歌山県民文化会館とアバローム紀の国で開催された。



近畿ブロック会議の様子



平成 29 年度近畿ブロック会議 in 和歌山 集合写真

◇あはき等法制定 70 周年記念の集いが、平成 29 年 11 月 5 日に東京有明医療大学にて開催。

◇厚生労働大臣表彰を当会、萩野利赴会長が受賞。

[平成 30 年度(2018 年)]

◇平成 30 年 4 月より、はり師・きゅう師養成施設のカリキュラムが改正され、修得単位が増加。

◇平成 31 年 1 月 1 日より「受領委任払い制度」が導入されるにあたり、保険部で開催している療養費制度等適正運用指導会を年 3 回から 5 回に開催を増やし、対応にあたる。

◇「きしゅう君の家」事業を継続し、地域の防犯に貢献を続ける。

◇一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 法人設立 30 周年記念誌を発刊。



第2回 療養費制度等適正運用指導会 H.30.9.17



第3回 療養費制度等適正運用指導会 H.30.10.21

石田 「20周年からの10年を振り返ると題して振り返ってみました。懐かしい出来事もあれば、つい最近であったような出来事も改めて見ることができ、年月の流れの早さを実感できました。会長はいかがでしたか？」

萩野 「毎年大きな事業が舞い込んできましたが、皆様のおかげでクリアできました。

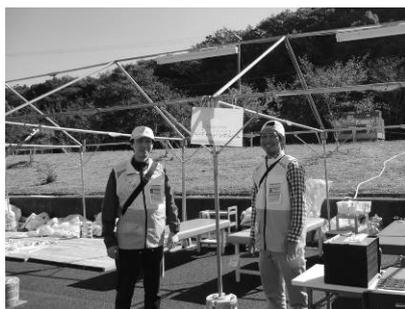
これからは日本が超少子高齢化、医療財政の悪化などにより、崩壊状況に陥るであろう市町村など難問が山積みです。そのような中、我々ははり師・きゅう師として国民に何を提供できるのか？何を求められているのか？鍼灸院の経営を含めて知恵を絞り出し合うことが重要です。

和歌山県の職能団体として仕事は増えるばかりですね。一緒に汗をかきましょう！」

石田 「そうですね。今までもみんなで知恵を出し合って乗り越えられたので、これから立ち向かう大きな壁も“和鍼会パワー”で乗り越えて、40周年を目指しましょう！

それでは、このあたりでコーナーを終わりたいと思います。ありがとうございました」

「ここ最近を写真で少し振り返り」



強風により幕が飛ばされたコンディショニングルーム
紀の国わかやま大会 アーチェリー会場 (H27.10.25)



スキンタッチを体験中の前嶋理事
第13回 (公社)日鍼会 全国大会 in 大阪 (H29.10.9)



学術部による施術所見学会
中野理事による経絡治療のデモンストレーション
(デモンストレーションモデル: 萩野会長)

御坊市 はり・きゅう・小児はり中宮院にて (H27.12.13)

[特集]

第67回(公社)全日本鍼灸学会学術大会 大阪大会

6月2日(土)・3日(日)に大阪・南港にあるハイアットリージェンシー大阪・森ノ宮医療大学で、第67回(公社)全日本鍼灸学会 学術大会 大阪大会『健康・長寿を支える鍼灸学』～新たなるエビデンスとナラティブへの挑戦～が開催されました。

今回は実技セッションが充実しており、当師会から萩野会長と後藤田学術副部長が「在宅鍼灸」、中野正得学術部長が「高齢者鍼灸」について講演されました。参加されました先生のご感想です。

萩野 利赴 会長・保険部長



健康・長寿を支える鍼灸学 ―新たなるエビデンスとナラティブへの挑戦―というテーマが掲げられました。開催半年以上前に実技セッションを検討、小生に在宅鍼灸という内容で発表の打診を頂戴し、速効快諾させていただきました。90分枠の時間をどのように組み立てようか、いろんな情報がある中、何をお伝えしようかと随分迷いながら、在宅鍼灸約30年間の経験と蓄積を思う存分発表させていただきました。

会場は、プロのカメラマンが実技の映像を撮影。たとえば舌の状態をスクリーンに繊細に表現できる機能があるということでした。音声はパソコン前のマイクと胸に取り付けられたピンマイク。あたかも自然に切り替わります。映像、音声のプロの技を肌で感じました。

これを機会に、在宅鍼灸への関心を抱いていただき、鍼灸師の活躍の場を広げていただきながら、地域の医療・介護にかかわれる鍼灸師が育っていただけることを願っています。

大会参加者は2,495名の参加と発表されました。鍼灸師の勉学意欲が頼もしく感じます。

今回発表の機会を与えていただいた(公社)全日本鍼灸学会、発表内容をご指導いただいた、(一社)福島県鍼灸師会監事の中沢良平先生に、この場をお借りしてお礼申し上げます。

中野 正得 学術部長

一言で言うと、健康・長寿を支える鍼灸学というメインテーマに相応しい大会でした。

様々な催しが散りばめられていましたが、個人的には当会より、萩野会長、後藤田会員、筆者の3名が実技セッションを行ったことが今大会のハイライトです。

萩野先生と後藤田先生が担当した【在宅鍼灸】、筆者が担当した【高齢者鍼灸(認知症)】は、正にマストなテーマだったと思います。

【高齢者鍼灸(認知症)】では、擦過鍼施術の開祖である吉村春生先生と共演を果たすことができ大変勉強になりました。

勉強だけでなく、このような交流もまた学会に参加する醍醐味の一つです。

和鍼会のみなさん、是非学会に行きましょう！



後藤田 有美 学術副部長

実技セッション3【在宅鍼灸】在宅鍼灸への挑戦

人生初の学会発表を、全日本鍼灸学会学術大会という大舞台で踏ませていただきました。今回は、当会会長の萩野院長と一緒にセッションであったため、すっかり頼り切った状態でしたが、それでも準備段階から多くのことを学ばせていただきました。

学会では、学生さんも多く、各流派、各専門分野、韓国の先生とワークショップもあり、専門性の高い内容の講演が多く開催されていて、どの講演も熱気あふれていました。日本の鍼灸業界を引っ張ってくださっている先生方の凝縮された話を聞くと本当に刺激になり、一層の努力が必要と感じました。

前嶋 拓也 財務・広報副部長

平成 22 年 6 月に大阪国際会議場で開催されて以来、8 年振りに大阪(森ノ宮医療大学・ハイアットリージェンシー大阪)で開催されました。私が初めて参加したのは 17 年前の大阪大会でした。

今大会は実技セッションが充実しており、『健康・長寿を支える鍼灸学』というテーマつながりで鍼灸療養費取扱い・地域包括ケアシステムと関わりの深い「在宅鍼灸」・「高齢者鍼灸(慢性痛と認知症)」を受講しました。明日からの業務に生かせる内容が多く、受講して良かったです。

懇親会では日鍼会の先生方を始め多くの先生方との親睦や情報交換、業者展示ブースでは美容鍼灸・伝統鍼灸や現代鍼灸など各流派の実際の臨床で行われている施術が見れて、出展業者さんからディスプレイなどサンプル商品をいただけて充実した二日間となりました。

来年は『女性のミカタ Hari-Kyu for women's lives』をテーマに 5 月 10 日(金)～12 日(日)まで愛知県・名古屋国際会議場で開催、再来年は 5 月 29 日(金)～31 日(日)まで京都府・国立京都国際会館で開催されます。第 15 回(公社)日本鍼灸師会 全国大会は 10 月に開催される予定です。恩師との再会・憧れの先生との出会い・学び・鍼灸の最新情報収集を求めて日鍼会と日鍼会関連団体の全国大会へ足を運んでみてください。



大会会場 左:ハイアットリージェンシー大阪 右:森ノ宮医療大学



まもなく開会式



実技披露 左:在宅鍼灸、右:高齢者鍼灸



次年度 愛知大会の案内

[特集]

JIMTEF 災害医療研修 ベーシックコース 報告



財務・広報副部長 前嶋 拓也



(今回の開催地) 滋賀県草津市のニプロ iMEP

平成 30 年 6 月 16 日(土)・17 日(日)滋賀県草津市・ニプロ iMEP で JIMTEF 災害医療研修ベーシックコースを受講してきました。

例年は JICA 関西で開催ですが、今回の会場であるニプロ iMEP は JR 南草津駅から徒歩で直ぐの場所にありましたので便利でした。

現地到着すると日鍼会の先生方にお会いでき緊張がほぐれました。

初日は国際医療技術財団(JIMTEF)代表理事・国立病院機構災害医療センター名誉院長の林茂樹先生の挨拶で和やかに始まり、『災害医療概論』・『東日本大震災・東京電力福島第一原発事故に対する医療対応』と講義が2コマ続き、『避難所運営ゲーム HUG(ハグ)』の実践で初日のプログラムが終了しました。避難所運営ゲームは稲むらの火の館で開催された災害対策研修会のとき以来の実践でしたが、時間の制約がある中でいかにスムーズに避難所を運営できるか？を試される実習であり、グループワークの重要性を改めて痛感しました。

初日の研修終了後ニプロ iMEP 内のカフェテリアで懇親会があり、他職種の先生方や講師の先生方と交流を深め充実した一日となりました。

二日目の朝は講義から始まり、『災害時におけるメンタルヘルスケア』・『災害と生活機能低下』と講義が2コマ続き、『非常食の実際』では次の実習である『急性期以降の対応』の時間を利用してアルファ米の炊き込みご飯に水の代わりにトマトジュースを注いで、チキンライスを作りました。『急性期以降の対応』のディスカッション・プレゼンテーション終了後にランチョンセミナー『災害と栄養』を聞きながら、事前に仕込んだチキンライスを食べました。味は正にチキンライスで美味しく食事がとれるように工夫されていると感心しました。その他に缶詰のケーキなどの非常食も食べました。

二日目の最後は『災害医療の実際～熊本地震～』について、JIMTEF 医療職種関係団体がそれぞれ発表して閉会となりました。

本コースを受講した翌日に大阪北部で地震があり、9 月初旬には台風 21 号が直撃して和歌山で停電が多く起こり、改めて災害対策(危機管理)と避難所運営ゲーム HUG を行い確認する必要性があると感じました。今回の研修に参加できたことを感謝申し上げます。

保険部より



会長・保険部長 萩野 利赴

平成30年度、はり・きゅう療養費に関する法改正が現実となり、大きな転換期となりました。

はり・きゅう療養費の取扱いは、償還払いの原則がありました。長年の念願であった受領委任払いが大きな山を越えて、平成31年1月1日から取扱い開始となります。一部の保険者においては4月1日開始となるところもあります。

受領委任払いの制度は、監査、処罰が明確になります。

全国に沢山ある保険者による支給判断が、全国統一の基準となります。現実的に稼働していくと、問題点も見つかるかも知れませんが、順次柔軟に且つ敏速に対応していきたいと願っています。

鍼灸師として、医療・介護、地域、多職種と連携しながら国民の健康増進に、貢献していきたいと会員一同肝に銘じています。

今後とも、ご指導、ご鞭撻の程賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

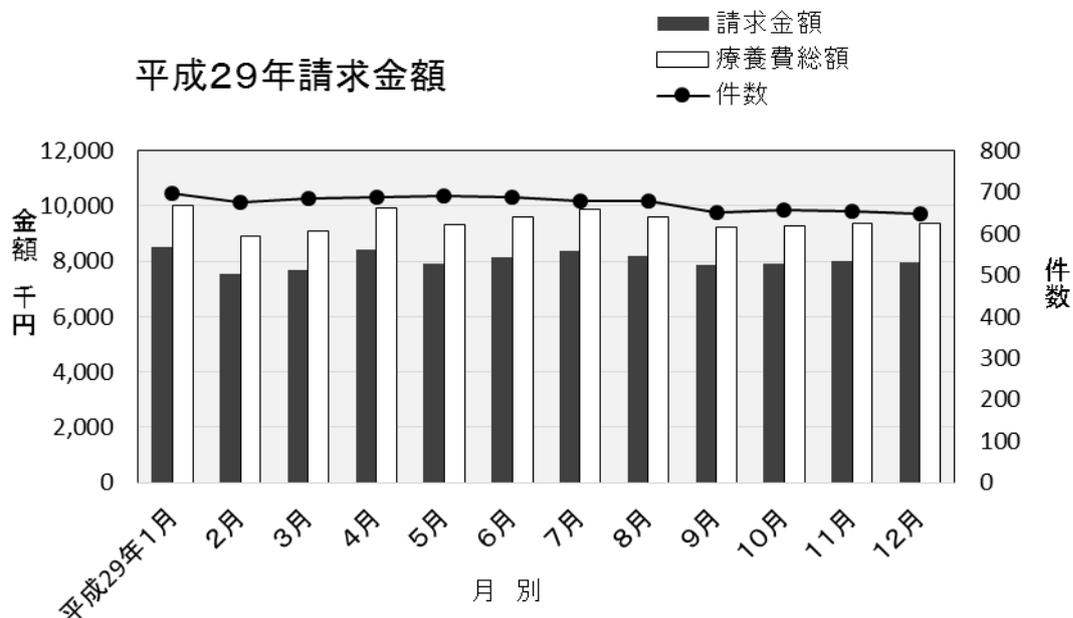


平成 30 年度 第2回 療養費制度等適正運用指導会
H.30.9.17

(一社)和歌山県鍼灸師会では年5回の療養費制度等適正運用指導会を開催、会員の皆様に最新の保険情報を伝えております。当師会の療養費指導会は療養費取扱い会員に参加を義務付け、複数回欠席すればペナルティがつき全国的に厳しく行われておりますが、これも鍼灸師のさらなる発展と医療福祉関係の皆様や県民の皆様にご信頼いただくのを願って行っております。(公社)日本鍼灸師会からは、「和歌山県の療養費制度等適正運用指導会は全国師会のお手本となっている」とお褒めの言葉をいただいております。

○鍼灸療養費取扱い状況

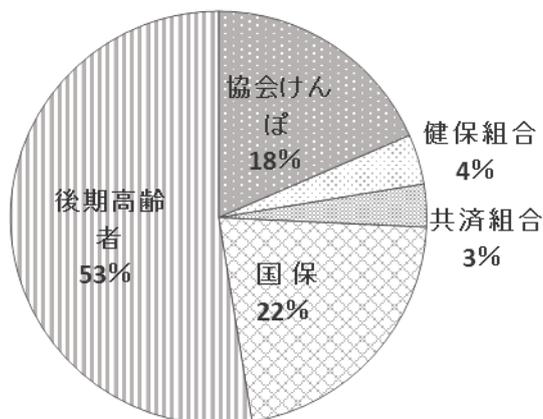
1. 平成29年度請求金額



年月	申請者数	件数	請求金額	療養費総額
平成 29 年 1 月	41	698	8,488,663	10,008,250
2 月	40	676	7,548,982	8,888,200
3 月	42	683	7,687,571	9,088,575
4 月	41	688	8,422,590	9,935,545
5 月	42	691	7,915,525	9,320,095
6 月	40	686	8,144,177	9,595,052
7 月	39	677	8,355,000	9,859,042
8 月	38	678	8,188,202	9,613,420
9 月	39	651	7,887,487	9,238,815
10 月	39	657	7,903,886	9,283,925
11 月	38	655	8,002,189	9,387,945
12 月	39	646	7,967,629	9,356,435
年間合計	478	8,086	96,511,901	113,575,299
平均	40	673	8,042,658	9,464,608

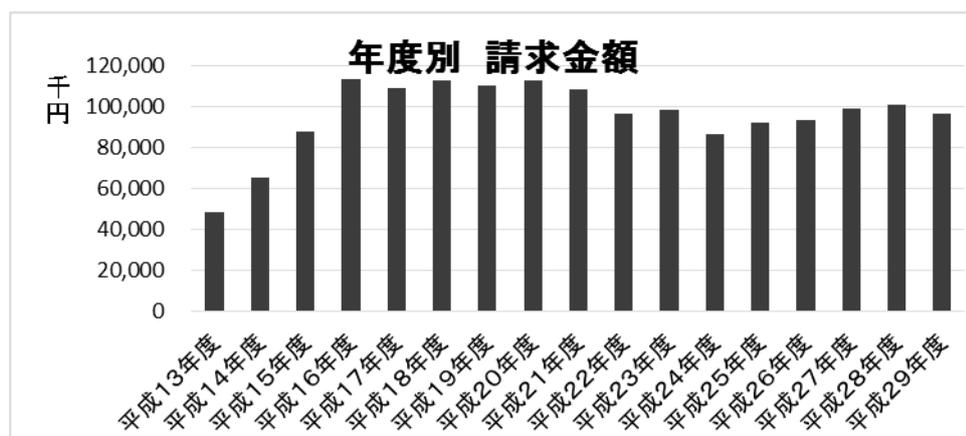
2. 平成29年度保険者別請求件数と請求金額

[保険者別請求件数の割合]



保険者別	件数	請求金額
協会けんぽ	1,494	8,264,390
健保組合	316	1,413,594
共済組合	271	1,278,814
国保	1,754	12,811,967
後期高齢者	4,251	72,743,136
合計	8,086	96,511,901

3. 年度別請求金額



年度別	請求金額
平成13年度	48,719.713
平成14年度	65,105.530
平成15年度	87,976.501
平成16年度	113,404.645
平成17年度	108,810.673
平成18年度	112,559.642
平成19年度	110,474.582
平成20年度	112,553.746
平成21年度	108,357.999
平成22年度	96,463.045
平成23年度	98,059.390
平成24年度	86,587.441
平成25年度	91,885.069
平成26年度	93,114.602
平成27年度	99,116.396
平成28年度	101,168.259
平成29年度	96,511.901

※年度別請求金額内訳は
各年度の1月～12月で計算

写真で振り返る保険部10年のあゆみ



平成 28 年度 第3回療養費制度等適正運用指導会
H.29.1.22



平成 29 年度 第1回療養費制度等適正運用指導会
H.29.5.14



平成 29 年度 第2回療養費制度等適正運用指導会
H.29.9.10



平成 29 年度 第3回療養費制度等適正運用指導会
H.30.1.21

施術録 閲覧・指導

(一社)和歌山県鍼灸師会は、療養費制度等適正運用指導会講義終了後に鍼灸師の社会的信用の向上を願って、施術録 閲覧・指導を懇切丁寧に行っております。療養費支給申請書を作成するには施術録が必要です。保険者ならびに行政から問い合わせがあった際、施術者自身を守る手段が完備された施術録になります。施術録 閲覧・指導も全国師会のお手本であります。



平成 28 年度 第 3 回療養費制度等適正運用指導会
H.29.1.22



平成 29 年度 第 3 回療養費制度等適正運用指導会
H.30.1.21

学術部より



学術部長 中野 正得

○第15回はり・きゅう講演会 (県民公開講座)のご報告 平成30年7月8日(日)開催

平成 30 年 7 月 8 日(日)、県民交流プラザ・和歌山ビッグ愛にて、第 15 回 県民公開講座 はり・きゅう講演会を開催しました。

テーマ:「赤ちゃん和妈妈のためのおはなし」

第 1 部:「へその緒はずっとつながっている～赤ちゃんとの絆～」(講師:武藤啓子先生)

第 2 部:「親子で簡単健康法スキンタッチ」(講師:石田国豊 本会副会長・総務部長)

天候の影響で開催が危ぶまれましたが、お陰さまで無事に開催することができました。お足元が悪いにも関わらず、たくさんの方々にご来場いただき、ありがとうございました。

第 1 部は、むとう助産院院長、武藤啓子先生をお招きして、

「へその緒はずっとつながっている～赤ちゃんとの絆～」をご講演いただきました。貴重なお産の画像や胎児の人形を使って説明していただき、参加されたママさんパパさんから出産のときの気持ちを思い出すことができとってもよかったという声をいただくことができました。

武藤先生は、講演後も最後まで残ってください、お母さんたちの相談をお一人お一人丁寧に受けていただきました。本当に慈愛に充ち溢れた素晴らしい先生でした。

武藤先生、素晴らしいご講演をありがとうございました。



第 2 部は、本会副会長・総務部長:石田国豊先生に、ご自身のライフワークとして普及啓発されている、「親子で簡単健康法スキンタッチ」をレクチャーしていただきました。ちょっとした、子供さんの不定愁訴を、ご家庭にある歯ブラシやスプーンやドライヤーを使って、親御さんがケアできるということで、毎回ご好評をいただいています。

石田先生の身振り手振りを真似ながら、ママさんパパさん、さらにはばあばやじいじまで、お子さん、お孫さんにスキンタッチを施す姿は真剣そのもの。

是非ご家庭で手軽にできる健康法として、子供さんとの触れ合いも兼ねて、定期的にスキンタッチを活用していただければ幸いです。石田先生、素敵なお講演をありがとうございました。

○学術講習会

向井鍼灸院 院長／森ノ宮医療学園専門学校 講師 向井 陽子先生 ご講演の報告

平成30年1月21日(日)開催

1月21日(日)、御坊市民文化会館にて、一般社団法人和歌山県鍼灸師会 平成29年度 第2回学術講習会を開催しました。

テーマ:「6 疾患について」 リウマチ・脛椎捻挫後遺症・神経痛

演 題:「これからの鍼灸師に必要なこと-Part2-」

講 師: 向井陽子先生(学校法人森ノ宮医療学園専門学校講師／向井鍼灸院院長)

向井先生には9月の第1回学術講習会で頸腕症候群・五十肩・腰痛について鑑別と理学検査をご指導いただきましたが、会員からとても大好評で、アンコールに答えていただく形で今回も無理をお願いしてお引き受けいただき、残りのリウマチ・神経痛・脛椎捻挫後遺症について病理を中心に鑑別と評価、理学検査を詳しくご指導いただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

内容が濃くしかも分かりやすくあっという間の120分でした。

医療機関を経て鍼灸院にみえられるものは安心して施術できますが、医療機関を経ないで鍼灸院にみえられるものはしっかりと鑑別しなければなりません。

症候性だと知らずに施術を続けて原疾患の発見が遅れれば双方にとって不利益しか生みません。

検査法ですが、知覚検査と反射検査と筋力検査を行います。

向井先生には本当に手取り足取りのご指導と大変貴重なお話を聴かせていただきありがとうございました。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



講師の向井 陽子先生



理学検査法の実技披露

学術部 今後のご案内

○第3回 学術講習会

平成31年3月24日(日)に紀南文化会館で開催されます。

保険部とのコラボによる講習会です。

今後、多職種連携を強化していくうえで必要な医療の教養と知識を身につけませんか？

写真で振り返る学術部10年のあゆみ



H20.12.14 第 5 回はり・きゅう講演会
講師: 雑賀 博子先生



H23.2.20 第 6 回はり・きゅう講演会
講師: 坂口 俊二先生



H23.11.23 第 8 回はり・きゅう講演会
講師: 坂本 フジエ先生



H24.11.11 第 9 回はり・きゅう講演会
講師: 近藤 哲哉先生、福田 文彦先生



H25.11.10 第 10 回はり・きゅう講演会
普通救命講習会 講師: 有田市消防本部様



H26.11.9 第 11 回はり・きゅう講演会
講師: 中谷 仁先生



H27.11.23 第 12 回はり・きゅう講演会
講師: 阪田 武志先生



H27.11.23 第 12 回はり・きゅう講演会
(公社)大阪府鍼灸師会ゆるキャラ おはりん

はり・きゅう講演会：過去のチラシ一覧

社団法人 和歌山県鍼灸師会

第5回 はり・きゅう講演会

開催日 平成20年12月14日(日)

開催場所 ホテルアバローム紀の国 2F 鳳凰の間
和歌山市湊通り丁北2丁目1-2
電話 073-436-1200

テーマ「感染症について」

感染症ってどんな病気？ どうしたら予防できるの？
感染症の正しい知識と予防法を身につけよう！

講師 和歌山県海南保健所長 雑賀 博子 先生

受付 12:30
開会 13:00 ~ 14:30

先着 100名 参加費は無料です

駐車場について
駐車場(50台)は、本会館(和歌山県立総合文化センター)に併設されています。本会館の駐車場の利用は、和歌山県立総合文化センターの案内に従ってください。

主催 社団法人和歌山県鍼灸師会

事務局 和歌山県立総合文化センター 330-8 7570511
TEL 073-22-1101 FAX 073-22-1078
http://www.wakayama-hiroyaku.jp

第6回 はり・きゅう講演会

第1部

冷え症

～あなたに合ったセルフケアを覚えてみませんか？～
万病の元とも思える「冷え」についての正しい知識と予防ならびに養生法を身につけよう！

講師：関西医科大学保健医療学部鍼灸学科
准教授・医学博士：坂口 俊二 先生

第2部

『和歌山県内の犯罪情勢』

和歌山県警察本部 生活安全課 入場無料

先着 90名 無料

日時 平成23年2月20日(日)
受付 12:30から 開会 13:00～15:00

会場 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛1201号室
和歌山市手塚4-2-2 電話 073-435-6200

主催 社団法人 和歌山県鍼灸師会

〒643-0033 和歌山県和歌山市和歌山駅前9-338-8 フラジール1号 TEL 0737-53-1101 FAX073-22-0076

第8回 はり・きゅう講演会

絆

～子供の手を握る～

【第1部】『ここから力を強くする親子のあれいづボ療法』
田口 玲奈 先生 (明石医業大学 助教)

【第2部】『命輝け ～親と子の愛を育む～』
坂本 フジエ 先生 (松本教習所)

【第3部】パネルディスカッション
田口先生、坂本先生と父、会場の皆様との交流、質問などを実施させていただきます。

入場無料 定員 400名 (先着順)

会期：平成23年11月23日(水・祝日)
13:30～15:30 (受付 13:00～)

会場：紀南文化会館 小ホール
和歌山県新宮市1番地 TEL 0739-25-9035

主催 社団法人 和歌山県鍼灸師会
〒644-0033 和歌山県和歌山県立総合文化センター330-8 フラジール1号 TEL 0737-53-1101 FAX 0739-22-0076
後援 (株)紀伊長興 TEL 066-866-0000 和歌山県立総合文化センター TEL 0739-23-7111 FAX 0739-25-0277

心

身心一如
身体が心を支える
心が身体をつくる

県民公開講座 第9回 はり・きゅう講演会

主催 社団法人 和歌山県鍼灸師会

日時：平成24年11月11日(日)
13:30～15:30(受付 13:00～)

会場：中央コミュニティセンター 3F 大ホール
和歌山県和歌山市1-2 TEL 073-402-2678

【プログラム】
第1部 『心とからだをつなぐ(医学)』 近藤雅也先生(関西医科大学 准教授)
第2部 『東洋医学と心の健康』 藤田文彦先生(明石医業大学 准教授)
第3部 『パネルディスカッション』 『心とからだをつなぐ』
パネリスト：近藤雅也先生、藤田文彦先生、森野利幸先生(和歌山県鍼灸師会会長)

県民の方へご参加いただきたく、皆様をお迎えのうえ、お気軽にご来場ください。

和歌山県立総合文化センター 〒644-0033 和歌山県和歌山県立総合文化センター330-8 フラジール1号
TEL 0737-53-1101 FAX 0739-22-0076

県民公開講座 第10回 はり・きゅう講演会

普通救命講習会

～心臓蘇生法・AED 自動体外式除細動器の取り扱い～

日時 平成25年11月10日(日) 13:30～16:30 受付 13:00～

会場 有田市文化福祉センター (和歌山県民27) TEL: 0737-82-3221

講師：有田市消防本部 救急係
内容：普通救命講習会(心臓蘇生法・AED 自動体外式除細動器)
定員：30名(先着順)
服装：動きやすい服装をご参加ください。

TEL 0739-25-5211・FAX 0739-25-5215 (担当：奥中)

※FAXでのお申込みの都合は、住所・氏名・生年月日・連絡先のご記入をお願いします(印刷用申込み用紙にお送りください)

主催 (一社)和歌山県鍼灸師会
〒643-0033 和歌山県和歌山県立総合文化センター330-8 フラジール1号
TEL 0737-53-1101 FAX0739-22-0076

第11回 はり・きゅう講演会

夢

～スポーツ選手におこりうるケガや故障、アクシデントを乗り越える為に～

【第1部】『プロ野球経験から子供たちへ』
中谷 仁 氏 (元プロ野球選手)

【第2部】『はりときゅうって何？』
茂原 仁 (和歌山県鍼灸師会 学芸委員長)

日時：平成26年11月9日(日)
13:30～15:30 (受付 13:00～)

会場：情報交流センター Big U (多目的ホール)
和歌山県新宮市3353-9 TEL 0739-26-1111 http://www.big-u.jp/

入場無料 定員400名

主催 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会
〒643-0033 和歌山県和歌山県立総合文化センター330-8 フラジール1号 TEL 0737-53-1101 FAX 0739-22-0076

第12回 はり・きゅう講演会

主催 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会

スポーツケアの重要性と はり・きゅう

【プログラム】
第1部 13:40～15:20
『当院でのスポーツ整形外科に対する取り組み』
～スポーツ傷害の予防と早期復帰を目指して～
講師：北出病院 スポーツ整形外科医長 阪田 武志 先生

第2部 15:30～16:00
『第15回全国障害者スポーツ大会 コンフィデンスプログラム活動報告』
講師：中田 浩 (和歌山県鍼灸師会 副会長)

第3部 16:00～16:30 『はり・きゅう無料体験』
お針いごやどてら

日時：平成27年11月23日(月・祝)
13:30～16:30 (受付 13:00～)

会場：和歌山県民文化会館 大会議室(5F) 入場無料

和歌山県民文化会館 〒640-0192 和歌山県和歌山県民文化会館
和歌山県民文化会館(和歌山県民文化会館) 〒640-0192 和歌山県和歌山県民文化会館
和歌山県民文化会館(和歌山県民文化会館) 〒640-0192 和歌山県和歌山県民文化会館

県民公開講座 第13回 はり・きゅう講演会

赤ちゃん和妈妈のための おはなし

第1部 13:35～14:35
『ありのままのあなた！』 講師 助産師 田中 知恵 先生

～私達が子育てに抱く不安～
『自分とは』『赤ちゃんとは』
そして『命を大切に！』

第2部 14:45～15:20
『親子で簡単健康法 キッズタッチ』
和歌山県鍼灸師会会長 藤田文彦 先生

日時：平成28年9月11日(日)
13:30～16:00 (受付 13:00～)

会場：紀南文化会館 小ホール(4F) 入場無料

和歌山県立総合文化センター 〒644-0033 和歌山県和歌山県立総合文化センター330-8 フラジール1号
TEL 0737-53-1101 FAX 0739-22-0076

県民公開講座 第14回 はり・きゅう講演会

赤ちゃん和妈妈のための おはなし

第1部 13:35～14:35
『いのちのきせきと ふれあいの大切さ』
講師 助産師 中西 理予 先生 (パラス・ハウスなかにし助産院)

第2部 14:45～15:20
『親子で簡単健康法 キッズタッチ』
和歌山県鍼灸師会会長 藤田文彦 先生

日時：平成29年6月4日(日)
13:30～16:00 (開場 13:00～)

会場：御坊市民文化会館 小ホール 入場無料

和歌山県立総合文化センター 〒644-0033 和歌山県和歌山県立総合文化センター330-8 フラジール1号
TEL 0737-53-1101 FAX 0739-22-0076

青年部より



青年部長 大久保 明信

○第23回 紀州口熊野マラソン大会 鍼灸ボランティア



参加会員と記念撮影

平成30年2月3、4日に総勢4649名のランナーたちが駆け抜けられました。当師会は、4日(日)のハーフ、フルマラソンのランナーたちへの施術ボランティアを地元の熊野高校看護学生の尾崎さん、宮本さんに受付を手伝ってもらい、(一社)兵庫県鍼灸師会から富田達也先生、山嵯大介先生にもご協力いただき総勢17名で行いました。施術スタッフの人数が多いと余裕をもってあたることができ、他

の先生の施術を見ることもでき交流もでき、私達にとって大きな糧になりました。

今年は例年になく寒さが厳しく、昨年の雨と打って変わって晴天に恵まれましたが、風が強くなり走り終えたランナーの皆さんは、口々に風が強くて寒くて大変だったと仰っていました。

参加者の中には、初めて鍼灸を受けられる方もあり、即効性のある施術に驚き、非常に喜んでおられました。また毎年参加され、鍼灸施術を疾走前後で受けるのを楽しみにされている方もいて、1年に一回しかお会いできませんが、楽しみにして怪我なく無事に完走され、「先生、大丈夫だったよ。走れた。」と言っていたかとホッとします。有難いことです。



ランナーへの施術

オリンピック・パラリンピックが近づいているというもあり、こう言った限られた状況下での、安全に短時間で行うボランティア施術は、コミュニケーション力と施術力の向上のために欠かせない勉強の機会となっています。

○近畿ブロック青年委員会一泊研修会 in 兵庫に参加して



講師の竹内先生を囲んで記念撮影

平成30年3月10日(土)・11日(日)に、兵庫県神戸市のチサンホテルにて行われた近畿ブロック青年委員会一泊研修会に参加いたしました。今回、和歌山からは私だけの参加でしたが、紀州口熊野マラソンボランティアでお世話になった、(一社)兵庫県鍼灸師会の富田先生と山嵯先生も参加しており、ともに勉強し、遅くまで他府県の先生と楽しい交流をしました。

研修内容は「機能解剖学」講師は元明治国際医療大学教授の竹内 義亨先生をお招きして、90分3コマの研修会でした。内容も我々が国家試験を受ける際に学んだ解剖学の勉強とは違い、筋肉がこうなればこの筋肉が緩むなど、どちらかと言えば臨床家目線での筋肉のとらえ方を実技も交えながら、とても3コマでは足りないくらいの詳しく濃い内容でした。

早速、今回学んだことを自分の施術に活かしてよりよい施術を行いたいと思える研修内容でした。

○近畿ブロック青年委員会一泊研修会 in 滋賀に参加して



平成 30 年 9 月 1 日・2 日に、滋賀県近江八幡市のグリーンホテル Yes 近江八幡にて行われた近畿ブロック一泊研修会に前嶋理事と参加いたしました。例年は 3 月開催のところ、今年度は 9 月開催とすることで、暑さ・台風の心配もありましたが無事に開催することができました。

研修 1 日目の内容は「スポーツ・身体活動と鍼治療」講師は天理大学准教授の寺田 和史先生をお招きして、90 分の研修会となりました。その内容も筑波大式低周波鍼通電療法を用いた、筋パルス・神経パルス・椎間関節部パルスによる施術法で独自の臨床例・データを交え、受傷時期に応じた施術法、遅発性筋痛に対する臨床試験、円皮鍼が身体活動による疲労・パフォーマンスの低下を抑制する効果のあることを示唆するという内容でした。研修の中に競技直前の施術に関するお話があり、競技直前にはなるべく普段の施術相当の鍼刺激量を行わないこと。マラソン直前には、呼吸器循環が良くなるような施術を行うと良い結果が出やすくなる。

患者さんの痛みの発生しやすい部位に円皮鍼を貼ると効果が良い？とも仰っておりました。

当会は毎年紀州口熊野マラソンボランティアに参加しておりますので、今後ボランティアでの施術の参考にしたいと思います。その後、懇親会があり、美味しい中華料理に舌鼓をうちつつ、楽しい宴会となりました。

研修 2 日目は、琵琶湖湖畔にある西方寺にて鍼供養が行われました。日頃からお世話になっている鍼に感謝し、鍼供養の法要及び鍼供養之塔に参拝しました。



今回の一泊研修会は、間近に迫ったオリパラに関係する内容の研修内容と鍼供養という普段体験できない内容の研修でした。またお寺のご住職さんが仰っていた言葉で、鍼灸師の皆様が魂があるように、鍼灸師が扱う鍼にも魂が籠っているのではとありました。改めて我々の仕事道具である鍼に感謝をして大事に扱っていきたいと思いました。



西方寺住職様を囲んでの記念撮影

青年部 今後のご案内

○第24回 紀州口熊野マラソン大会ボランティア 平成 31 年 2 月 3 日(日)

○近畿ブロック青年委員会一泊研修会 in 京都 2020 年 3 月 14 日(土)・15 日(日)

毎回多くの若手鍼灸師が集うイベントです。気軽に小旅行的な感じで参加してみませんか？
もちろんしっかりとした研修もありますので、勉強して遊んで、多くの方と交流しましょう！

写真で振り返る青年部10年のあゆみ

○サッカートレセンについて

サッカートレセンとは和歌山県サッカー協会主催：県選抜中学生のサッカー選手の強化合宿で、平成 16 年から平成 24 年まで8年間、毎年8月上旬にボランティア活動をしていました。



青年部長からのご挨拶
H.24.8.5



鍼灸とストレッチ指導によるケアサポート
H.24.8.5

○紀州口熊野マラソンについて

紀州口熊野マラソンは毎年2月の第1日曜日に開催、和歌山県で唯一日本陸上競技連盟公認のマラソン大会として年々参加ランナーが増加、今年はフルとハーフを合わせて約 4,000 名のランナーが参加されました。

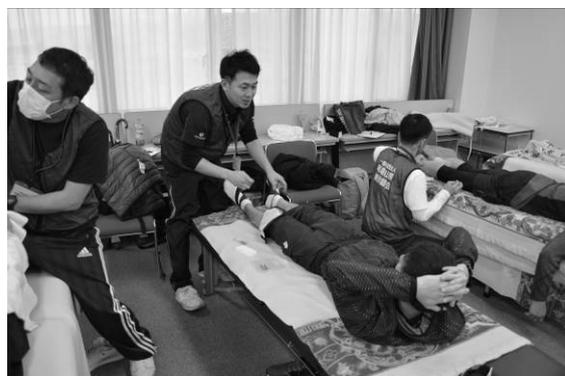
平成 18 年から参加、(公社)和歌山県柔道整復師会と合同でボランティア活動を行っており、柔道整復師の先生とも交流を深めさせていただいております。



H.22.2.7 第 15 回 紀州口熊野マラソン
和歌山県柔道整復師会の皆様と記念撮影



H.28.2.7 第 21 回 紀州口熊野マラソン
前回の第 20 回大会から後ろに「和歌山県鍼灸師会」と書かれた青いビブスを着用して活動しております。



H.29.2.5 第 22 回 紀州口熊野マラソン
ゴールしたランナーへの鍼灸施術



H27.3.7～8 平成 26 年度(公社)日本鍼灸師会 近畿ブロック青年委員会一泊研修会
3.7 紀伊田辺シティプラザホテル 3.8 和歌山県立情報交流センタービッグユウ

平成 20 年 3 月に日高郡みなべ町で開催されて以来、7 年ぶりに田辺市で開催されました。

災害対策研修会



H28.12.18 避難所運営ゲーム HUG(ハグ)の実践



H.30.5.20 災害対策研修会

南海トラフ地震や台風など大規模災害に備えて災害支援鍼灸師を養成するために研修会を実施、日鍼会の災害支援鍼灸師にも全会員登録済です。

JIMTEF(ジムテフ)災害医療研修も、ベーシックコース:5名・アドバンスコース:1名が受講済、これからも受講者を増やし、災害医療の一助を担える鍼灸師を輩出していくよう取組んでいます。

災害対策への取り組み

災害対策委員長 中野 正得

本格的な取り組みが始まったのが、平成 7 年に発生した阪神淡路大震災でした。

この時は手探りの中、近畿ブロック会一丸となって支援活動を行いました。

平成 23 年に発生した東日本大震災では、阪神淡路大震災での教訓を活かし、スムーズな支援活動が展開されました。

当師会から 5 名の会員を派遣し福島県の避難所で鍼灸ボランティアを実施いたしました。この時の功績が認められ厚生労働大臣より感謝状をいただきました。

その後、平成 26 年(公社)日本鍼灸師会では危機管理委員会が発足し、「危機管理規定」、「災害支援鍼灸師派遣要領」が整備されました。



避難所での鍼灸ボランティア活動



平成 28 年に発生した熊本地震では、これらのマニュアルに従い災害対策本部と災害コーディネーターのホウ・レン・ソウ(報告・連絡・相談)が円滑に行われ、過去の大地震に比べてより広範囲な支援活動が展開されました。

当師会からは 1 名の鍼灸師を派遣し、熊本県鍼灸マッサージ師会と合同で行われた避難所での鍼灸ボランティアに参加しました。

当師会でも、(一社)和歌山県鍼灸師会災害支援マニュアルを作成し、平成 28 年 4 月より施行されました。

同年 12 月、「TSUNAMI」で世界的に有名な「稲村の火の館」において第 1 回目の災害対策研修会が開催されました。

平成 30 年には(一社)和歌山県鍼灸師会 災害対策委員会が発足しました。



稲村の火の館 外観

避難三原則

- ① 想定にとらわれない!
- ② 状況下で最善を尽くす!
- ③ 率先避難者になる!

南海トラフによる災害リスクも高まっており、いつ発生するかわからない災害に備え、当師会も災害支援体制作りのより一層の強化と加速が求められています。

それ以外の活動として、JIMTEF(国際医療技術財団)が主催する災害医療研修コースへの参加を開始しました。

ベーシックコース、アドバンスコースの受講者をより多く確保して、災害支援鍼灸師(当師会は全ての会員を認定)として多職種連携の基、地域での活動ができるように今、平時に精一杯の努力と準備、訓練を重ねていきたいと願っています。

2015 紀の国わかやま大会 鍼灸ボランティア活動 H.27.10.24～25

日高川町(南山スポーツ公園陸上競技場):アーチェリー 岩出市(紀の川ボウル):ボウリング



H27.10.25 高円宮妃久子さま アーチェリーご観戦



日高川町 アーチェリーの競技風景



日高川町で開催されたアーチェリー競技のボランティア活動に参加した会員



H27.10.24 ボウリング競技 選手宣誓



岩出市 ボウリングの競技風景



岩出市で開催されたボウリング競技のボランティア活動に参加した会員



総務部より



総務副部長 濱崎 正人

新入会員紹介



うちたこうぞう

打田耕三 (平成 30 年 1 月入会)

- 出身校 日本健康医療専門学校
- 免許取得 平成 20 年
- 御挨拶

はじめまして。この度、和歌山県鍼灸師会に入会させていただきました打田耕三と申します。和歌山市有本で鍼灸院を開業しております。地域の皆様の健康増進に貢献できますよう、努力してまいりたいと考えております。先生方、ご指導ご鞭撻の程どうぞよろしくお願い致します。



むかいはままさこ

向井山雅子 (平成 30 年 4 月入会)

- 出身校 ユマニテク医療福祉大学校
- 免許取得 平成 23 年
- 御挨拶

はじめまして。この度、和歌山県鍼灸師会に入会させていただきました向井山雅子と申します。和歌山県南部の新宮で鍼灸院をさせていただいております。どうぞよろしくお願い致します。



はぎのたかよし

萩野貴善 (平成 30 年 9 月入会)

- 出身校 明治国際医療大学
- 免許取得 平成 25 年
- 御挨拶

初めまして。この度、和歌山県鍼灸師会に入会させていただきました、萩野貴善と申します。明治国際医療大学を卒業してから、広島県の鍼灸整骨院で4年半勤めておりました。今年の9月に地元である和歌山県に戻ってきました。鍼灸師会で行われている学術講習会や講演会などに参加して、技術や知識などを深めていきたいと思っております。まだまだ未熟者ですので、会員の先生方ご指導の程よろしくお願い致します。

新しいパワーが増えました。

一人ひとりのパワーはそれほどでもなくても、組織で結集すると予想もできないほどの大きなパワーとなります。当師会では個々の個性を活かしながら、組織として未来にまい進していきます。

(一社)和歌山県鍼灸師会 入会のご案内

わかやまでみんな一緒に やろらよー！

若い鍼灸師の力強いサポーターになります！

- ・鍼灸の保険取扱いは、難しい？
- ・将来、地元で開業するための情報が欲しい！
- ・鍼灸業界の最新情報を知りたい！
- ・自分を守る保障ってあるの？ など

みなさんの不安や疑問を

私たち、和歌山県鍼灸師会が解決します！

療養費(保険)講習会(年3回開催)
ベテラン鍼灸師がマンツーマンで丁寧に指導！
日々の業務で困ったことや疑問にも個別に回答します。



はり・きゅう講演会(年1回)
鍼灸愛好家を増やす絶好のチャンス！
あなたのイベントパフォーマンス力が発揮されるときです。



会員親睦会(年1~2回)
飲んで食べて楽しくおしゃべり。こんな時こそ聞きたい事を
聞いちゃおう！びっくりするような内容が聞けちゃうかも…。



鍼灸ボランティア活動(年1回)
紀州口熊野マラソン参加ランナーへの鍼灸ケアを行っています。
スポーツ鍼灸を極めたい人には貴重な現場です！

鍼灸賠償責任・所得補償保険加入
団体加入なので、個人で入るより保険料がお得！保証も充実！

和歌山県鍼灸師会は、みなさんのご入会をお待ちしております

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 TEL 0737-53-1101 FAX 0739-22-0676
〒643-0033 和歌山県有田郡有田川町大字明王寺338-8 フジビル1号
公式ホームページ <http://wakayama.harikyu.or.jp/>



広報部より



副会長 財務・広報部長 中田 浩

〇きしゅう君の家について

きしゅう君の家 防犯活動とは、平成18年5月から犯罪や事件から子供達を見守るため、和歌山県警察本部ならびに和歌山県教育委員会との連携により、(一社)和歌山県鍼灸師会は「きしゅう君の家」として会員施術所を登録しております。登録された会員の氏名、施術所所在地、住所及び電話番号は、和歌山県警察本部、県教育委員会、県下の小学校等に情報が通知されます。

緊急の場合に、子供達が助けを求められることができる「きしゅう君の家」これは特別な施設ではなく、この制度にご協力いただける施術所や一般家庭の地域住民が、犯罪に巻き込まれそうな子どもの安全を確保し、110番通報することが第一の目的であります。

きしゅう君の家



一般社団法人
和歌山県鍼灸師会
和歌山県けいさつほんぶ

(一社)和歌山県鍼灸師会 HPのご案内



(一社)和歌山県鍼灸師会 公式 HP



(一社)和歌山県鍼灸師会 Facebook ページ

(一社)和歌山県鍼灸師会は公式 HP と Facebook を開設しております。

公式 HP では、会員向けに会員専用ページを作り療養費制度等適正運用資料や会からの案内を掲載、ダウンロードできるようにしております。

一般の方々に向けては、鍼灸(はり・きゅう)の普及啓発を目的に鍼灸について・お近くの鍼灸院を掲載しております。

また、時代に先駆けて SNS の一つである Facebook も開設しております。Facebook の利点は和歌山県鍼灸師会の情報や上部団体である(公社)日本鍼灸師会と関連する全国師会の情報をシェアしてリアルタイムでお伝えできる点にあります。現在、Facebook ページには110名の皆様にフォローいただいております。より多くの皆様にフォローいただき一層の充実した情報発信をはかっていきたいと思っております。

これからも会員の皆様と一般の方々の目線で、より充実した情報と案内を発信していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

<平成30年度 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 定時会員総会 概略>

平成30年5月20日(日) 和歌山県勤労福祉会館-プラザホープ-に於いて開催された。

第1～5号議案

- ・平成29年度事業報告
- ・平成29年度収支決算報告
- ・平成29年度監査報告
- ・平成30年度事業計画(案)
- ・平成30年度収支予算(案)

は会場より意義無く、原案通り賛成挙手多数で承認可決された。

第6号議案

- ・その他

その他報告事項

- ・はりきゅう講演会
中野 正得学術部長より、平成30年7月8日(日)に和歌山ビッグ愛1F 展示ホールにて開催する「第15回 はり・きゅう講演会」運営補助のお願いを会員へ呼びかけた。
- ・厚生労働大臣表彰
萩野 利赴会長より、お礼の挨拶があり、労いの拍手が送られた。
- ・知事感謝状
能城 章人会員より、お礼の挨拶があり、労いの拍手が送られた。
- ・新会員紹介(平成29年度定時会員総会以降入会者)
打田 耕三会員から、挨拶がなされた。



平成30年度 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会 定時会員総会

平成29年度 事業報告

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会
会 長 萩野 利赴

1. 会員状況

平成29年 4 月 1 日	増 加	減 少	平成30年 3 月31日
6 6 名	打田 耕三 (1 名)	木下 眞人 藤本 和秀 北川 琢也 時枝 智津 坂本 浩一 (5 名)	6 2 名

2. 平成 2 9 年度 事業報告

(1) 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会関係

和鍼会監査 4 月 29 日 和鍼会事務所
 定時会員総会 5 月 14 日 わかやまビッグ愛 2 0 1 号室
 和鍼会中間監査 1 月 21 日 御坊市民文化会館 練習室 2

理事会 (第 1 回) 平成29年 4 月23日 和鍼会事務所
 (第 2 回) 平成29年 5 月14日 わかやまビッグ愛 2 0 1 号室
 (第 3 回) 平成29年 6 月15日 和鍼会事務所
 (第 4 回) 平成29年 8 月 3 日 和鍼会事務所

F A X 理事会 (第 1 回) 平成29年 6 月19日
 (第 2 回) 平成29年 6 月22日
 (第 3 回) 平成29年 7 月 1 日
 (第 4 回) 平成29年 8 月18日
 (第 5 回) 平成29年 9 月 9 日
 (第 6 回) 平成29年11月26日
 (第 7 回) 平成29年12月22日
 (第 8 回) 平成30年 1 月31日
 (第 9 回) 平成30年 2 月 6 日

1. (一社) 和歌山県鍼灸師会関係

総務部

各事業援助 随 時 和鍼会事務所
 新入会員手続き、名簿作成 随 時
 理事会準備 (総務部) 随 時

その他 各部に属さない業務	随 時	和鍼会事務所
厚生労働大臣表彰申請作業 (萩野利赴)	6 月 3 日	日鍼会
厚生労働大臣免許保有証申請作業	10 月～11 月	
知事感謝状推薦申請作業 (能城章人)	8 月 23 日	医務課
知事表彰推薦申請作業 (中 美博)	12 月 13 日	医務課
30 年秋の褒章申請作業 (該当者なし)	12 月 20 日	医務課
会員名簿・会員台帳更新	随 時	

財務部

和鍼会会計監査	4 月 23 日	和鍼会事務所
毎月銀行振込、各部会収入・出管理	随 時	和鍼会事務所
会計資料作成	随 時	会計事務所
公認会計士との折衝	随 時	会計事務所
平成 28 年度分確定申告	5 月 24 日	湯浅税務署
事務員労災保険料申告及び納付	6 月 22 日	和歌山労働基準監督署
免許保有証発行作業	7 月 1 日～ 8 月 31 日	和鍼会事務所
和鍼会中間会計監査	1 月 21 日	御坊市民文化会館 練習室 2

保険部

療養費制度等適正運用委員会	毎月 6 日	和鍼会事務所
制度改革における各種折衝	随 時	県後期高齢者医療広域連合他
療養費支給申請書類等の用紙印刷	随 時	
療養費取扱い新人研修	随 時	和鍼会事務所
保険者挨拶廻り	随 時	広域連合・協会けんぽ・国保連他
第 1 回療養費制度等適正運用指導会	5 月 14 日	わかやまビッグ愛 201 号室
第 2 回療養費制度等適正運用指導会	9 月 10 日	紀南文化会館 研修室 1・2
大阪府教職員互助組合新規契約	11 月 6 日	鍼灸マ利用補助契約
第 3 回療養費制度等適正運用指導会	1 月 21 日	御坊市民文化会館 練習室 2

学術部

第 14 回はり・きゅう講演会 (県民公開講座) 「ママと赤ちゃんのためのお話」	6 月 4 日	御坊市民文化会館 小ホール
第 1 回学術講習会	9 月 10 日	紀南文化会館 研修室 1・2
第 2 回学術講習会	1 月 21 日	御坊市民文化会館 練習室 2

広報部

催事の広報活動	随 時	
ホームページ更新	随 時	
講習会・研修会データ保存及び公開	随 時	
「きしゅう君の家」ステッカー送付	4 月 23 日	
「きしゅう君の家」登録会員報告	5 月 6 日	教育委員会及び和歌山県警

入会案内チラシ作成	9月28日	2000部印刷
第25号 会報誌発行	10月6日	600部印刷
鍼灸師養成校への入会案内発送	1月6日	

青年部

第23回 紀州口熊野マラソン大会 ボランティア	2月4日	上富田文化会館
----------------------------	------	---------

2. 近畿ブロック関係

大大阪フェス前夜祭 特別講演会	8月27日	大阪ハイテクノロジー専門学校
近畿ブロック 会議	10月22～23日	和歌山県民文化会館 アバローム紀の国
近畿ブロック保険部長会議	2月25日	大阪府鍼灸師会館
近畿ブロック青年部長会議	3月10日	チサンホテル神戸
近畿ブロック青年委員会一泊研修会in神戸	3月10～11日	チサンホテル神戸

3. (公社) 日本鍼灸師会関係

JIMTEF 災害医療研修 ベーシックコース	6月3～4日	JICA関西 (兵庫県)
日本鍼灸師会 通常代議員総会	6月5日	笹川記念会館 (東京都)
第8回臨床鍼灸スポーツフォーラム	8月20日	プラトンホテル四日市 (三重県)
第37期鍼灸臨床研修会	9月16～18日	呉竹医療専門学校大宮校 (埼玉県)
第13回 (公社) 日鍼会 全国大会INおおさか	10月9～10日	マイドームおおさか
全国保険・学術・広報・青年部長会議	10月9日	マイドームおおさか
日本鍼灸師会 災害支援鍼灸師養成講座	8月7日	大阪ハイテクノロジー専門学校
法制定70周年記念式典	11月5日	東京有明医療大学 (東京都)
厚生労働大臣表彰授与 萩野利赴氏		
日鍼会 全国師会長会議	11月26日	日本鍼灸会館
JIMTEF 災害医療研修 アドバンスコース	11月11～12日	JICA関西 (兵庫県)
JIMTEF 災害医療研修	1月10～11日	国際協力機構 東京国際センター
日鍼会 危機管理委員会	12月23～24日	大阪府鍼灸師会館

4. その他

地域包括ケアシステム	随 時	各市町村
会員葬儀	5月19～20日	会員自宅
第66回 (公社) 全日本鍼灸学会 学術大会 東京大会	6月10～12日	東京大学
(公社) 日本柔道整復師会 第42回近畿学術大会 和歌山大会	10月1日	和歌山県民文化会館
一般社団法人 奈良県鍼灸師会 創立60周年記念式典	11月19日	ホテルフジタ奈良
第51回三県合同鍼灸研修会in三重 「災害時における鍼灸師会の取組みと課題」	11月19日	ホテルアスト津

(公社) 全日本鍼灸学会近畿支部 指定研修B講座 「未病と鍼灸」	11月23日	和歌山県JAビル
和歌山県医師会設立70周年記念式典	11月26日	ホテルグランヴィア和歌山
知事感謝状授賞式 能城章人氏	11月30日	ホテルアバローム紀の国

※平成30年5月20日に開催された(一社)和歌山県鍼灸師会 定時会員総会の様子



倫理綱領の朗読



議長: 濱崎 正人 理事による議事進行



前年度事業・決算報告、今年度事業・予算案の説明



中 美博 監事による監査報告



第 15 回 はり・きゅう講演会 開催のご案内



知事感謝状を受賞された能城会員 お礼の挨拶

平成30年度 事業計画

一般社団法人 和歌山県鍼灸師会
会 長 萩野 利赴

和鍼会監査	4月22日	和鍼会事務所
定時会員総会	5月20日	和歌山県勤労福祉会館 プラザホープ 会議室1・2
会員懇親会	5月20日	庄や 和歌山駅前店
理事会	年3回以上～議題により随時開催予定（FAX理事会含む）	
療養費委員会	毎月1回 6日	又は前後1日

1. 一般社団法人和歌山県鍼灸師会関係

会 長

県庁関係 挨拶廻り	1月上旬	和歌山県庁
新年名刺交換会	1月上旬	和歌山県庁

総務部

各事業援助	随 時	
新入会員手続き、名簿作成	随 時	和鍼会事務所
理事会準備（総務部）	随 時	
その他 各部に属さない業務	随 時	
厚生労働大臣免許保有証申請作業	7月～8月	和鍼会事務所
会員名簿・会員台帳更新	随 時	

財務部

和鍼会会計監査	4月22日	和鍼会事務所
平成29年度確定申告	5月下旬	湯浅税務署
毎月銀行振込、各部会収入・支出管理	随 時	
会計資料作成	随 時	和鍼会事務所
公認会計士との折衝	随 時	会計事務所
厚生労働大臣免許保有証発行作業	7月1日～8月31日	和鍼会事務所
中間監査	1月中旬	
次年度予算案作成	3月頃	

保険部

療養費制度等適正運用委員会	毎月6日	和鍼会事務所
制度改革における各種折衝	随 時	県後期高齢者医療広域連合他
療養費支給申請書類等の用紙印刷	随 時	
療養費取扱い新人研修	随 時	和鍼会事務所
保険者挨拶廻り	随 時	広域連合・協会けんぽ・国保連他
第1回療養費制度等適正運用指導会	5月20日	プラザホープ 会議室1・2
第2回療養費制度等適正運用指導会	10月21日	御坊市民文化会館
第3回療養費制度等適正運用指導会	3月24日	紀南文化会館

学術部

第 15 回はり・きゅう講演会(県民公開講座)	7 月 8 日	和歌山ビッグ愛 展示ホール
第 1 回学術講習会	10 月 21 日	御坊市民文化会館
第 2 回学術講習会	3 月 24 日	紀南文化会館

広報部

催事の広報活動	随 時	
ホームページ更新	随 時	
講習会・研修会データ保存及び公開	随 時	
「きしゅう君の家」ステッカー送付	4 月 22 日	
「きしゅう君の家」登録会員報告	5 月 6 日	教育委員会及び和歌山県警
設立 30 周年記念会報誌発行	11 月下旬～12 月上旬	
入会案内パンフレット作成	1 月上旬	
鍼灸師養成校への入会案内発送	1 月中旬	

青年部

災害対策研修会	5 月 20 日	プラザホープ 会議室 1・2
第 24 回紀州口熊野マラソン大会ボランティア	2 月 3 日	上富田文化会館

2. 近畿ブロック関係

近畿ブロック青年部長会議	6 月	大阪府(場所未定)
近畿ブロック青年部長会議	9 月 1 日	グリーンホテル YES 近江八幡
近畿ブロック青年部一泊研修会	9 月 1～2 日	グリーンホテル YES 近江八幡
近畿ブロック会議	9 月 29～30 日	奈良ロイヤルホテル
近畿ブロック保険部長会議	2 月 24 日	大阪府鍼灸師会館

3. (公社) 日本鍼灸師会関係

日本鍼灸師会 通常代議員総会	6 月 10 日	笹川記念会館(東京都)
JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース	6 月 16～17 日	ニプロ医療研修施設 iMEP(滋賀県)
全国保険・学術・広報・青年部長会議	7 月 8 日	花田学園(東京都)
第 9 回臨床鍼灸スポーツフォーラム	8 月 19 日	ラフォーレ清水園(埼玉県)
医療連携ができる鍼灸師研修会	9 月 15～17 日	
第 14 回(公社)日鍼会全国大会 IN 沖縄	10 月 27～28 日	沖縄県男女共同参画センターていりる
全国師会長会議	11 月 25 日	日本鍼灸会館
JIMTEF 災害医療研修アドバンスコース	12 月 15～16 日	JICA 関西(兵庫県)

4. その他

地域包括ケアシステム	随 時	各市町村
第 67 回(公社)全日本鍼灸学会学術大会 大阪大会	6 月 2～3 日	ハイアットリージェンシー大阪・森ノ宮医療大学
医療推進協議会 役員会	未 定	

平成29・30年度 役員紹介

【代表理事】 1名

萩野 利赴

【業務執行理事】 6名

中田 浩 石田 国豊 中野 正得 濱崎 正人 前嶋 拓也 大久保 明信

【会 長】 萩野 利赴

【副 会 長】 中田 浩 石田 国豊

【監 事】 中 美博 小田 郁代

【総務部長】 石田 国豊 【副部長】 濱崎 正人 藪中 浩之 初山 領

【財務部長】 中田 浩 【副部長】 前嶋 拓也 楠本 光佑

【保険部長】 萩野 利赴 【副部長】 中田 浩 中野 正得 出崎 哲也

【学術部長】 中野 正得 【副部長】 弓場 穰 後藤田 有美

【広報部長】 中田 浩 【副部長】 前嶋 拓也 寺本 享央

【青年部長】 大久保 明信 【副部長】 石田 国豊 澤越 巧治 土井 隆弘

IT 委員長 萩野 利赴 副委員長 石田 国豊

裁定審議委員長 中 美博 副委員長 小田 郁代

療養費制度等適正運用委員会(16名)

療養費制度等適正運用委員長 中野 正得

副委員長 藪中 浩之

療養費制度等適正運用委員

萩野 利赴 中田 浩 石田 国豊 濱崎 正人 前嶋 拓也

大久保 明信 出崎 哲也 寺本 享央 森中 幸雄 川南 昭

尾谷 正剛 土井 隆弘 澤越 巧治 西馬 武彦

平成30年度 災害対策委員会

災害対策委員長 中野 正得

副委員長 大久保 明信 濱崎 正人 前嶋 拓也

*****編集後記*****

今年、集中豪雨・台風・地震など天災により被災されました皆様にお見舞い申し上げます。

和歌山県鍼灸師会は法人設立 30 周年を迎え、人間に例えますと還暦への折り返し地点に入ったところでしょうか？ 鍼灸業界では機能訓練指導員への参入、療養費の取扱いにおきましては受領委任払いが認められるなど変革の一年となりました。これからますます変化していく時代に対応するためには頭のアンテナを常に張り巡らせ、鍼灸普及啓発活動と多職種連携の強化が必要であると思っております。

(一社)和歌山県鍼灸師会は県民の皆様に寄り添い、健康をサポートして鍼灸施術の素晴らしさを伝えていく所存でございます。

今後とも(一社)和歌山県鍼灸師会をどうぞよろしくお願い申し上げます。

広報副部長 前嶋 拓也

**表紙の写真 和歌山城
提供:和歌山県**

**一般社団法人 和歌山県鍼灸師会
設立30周年記念会報誌 第26号**

発行日 2018年12月6日
発行者 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会
会長 萩野 利赴
連絡先 〒643-0033
和歌山県有田郡有田川町大字明王寺 338-8
フジビル1号
電話 0737-53-1101 FAX 0739-22-0676
U R L <http://wakayama.harikyu.or.jp/>

科学で健康を考えるメディカルシステム

CHUO

チュウオーの 最新物理療法機器



磁気加振式温熱治療器



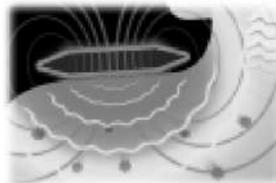
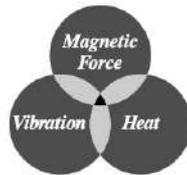
マイクロウェルダ
MICROWELDER

ホットマグナー
HOT MAGNER

「1/f ゆらぎ」を、温熱治療器に初めて採用。
ここちよい快適なリズム感で患部を刺激。



EMC
適合



3つのパワーのイメージ

HM-204 医療機器承認番号
20900BZZ00924000



EMC
適合

磁気+振動+温熱治療で細胞を蘇らせる。
治療器のベストセラー！

HM-2SC-A 医療機器承認番号
15900BZZ01118000

温灸器

バンジンプロ

医療機器承認番号
228AGBZX00118000 **BS-20**

~~火 煙 臭 灰~~

使わずに安全

鍼灸施術を
いつでも
どこでも
何度でも

新発売

安全・簡単

温熱刺激の弱さは微弱な音が出て、自動で停止。
目の不自由な方やお灸の苦手な方でも簡単に使用可能。



一灸 IKKYU

QL-19

医療機器承認番号
228AGBZX00119000

治療家の必需品

火を
使わない

煙を
出さない

臭い
がしない



新発売



MD574937/ISO13485:2003

株式会社 **チュウオー**

CHUO MEDICAL SYSTEM CO., LTD.

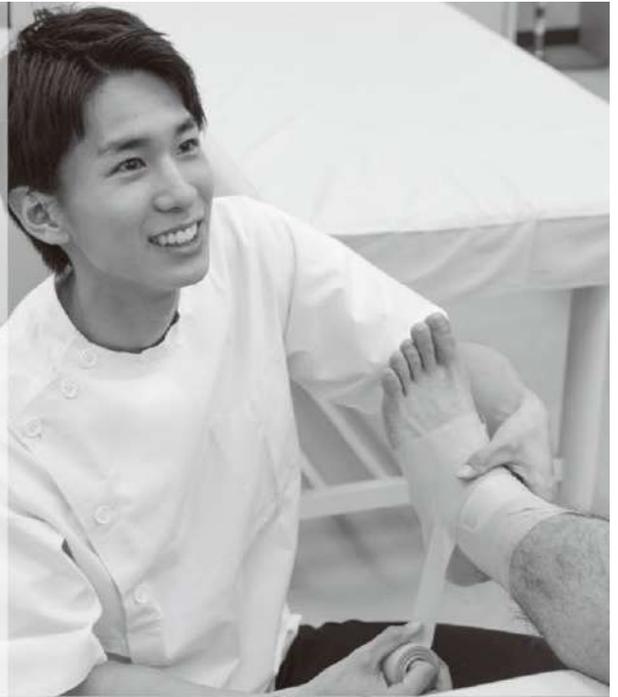
URL <http://www.chuoms.co.jp> E-mail mail@chuoms.co.jp

本社・大阪営業所 〒665-0874 兵庫県宝塚市中筋1-9-32 TEL.(0797)88-2121(代) FAX.(0797)88-1313



学校法人
明治東洋医学院

スポーツ × 医療



～新たな可能性を切り開く学び～

◎中学・高校保健体育 一種免許状取得可能 ※星陵大学との協定による

◎鍼灸師 + 柔道整復師のWライセンス取得を全面サポート

トップアスリート、スポーツメディカリストを目指す

明治国際医療大学

〒629-0392 京都府南丹市日吉町
TEL 0771-72-1188(入試事務室) FAX 0771-72-1189
URL <http://www.meiji-u.ac.jp>



大学HPはコチラ!!

看護学部 看護学科

- 目指す資格
- 看護師・保健師・助産師 (国家資格)
 - 看護教諭二種免許
 - 第一種衛生管理者免許
 - アロマセラピスト (認定資格)

保健医療学部 救急救命学科

- 目指す資格
- 救急救命士 (国家資格)
 - 健康運動実践指導者
 - スポーツプログラマー
 - ジュニアスポーツ指導員
 - ベテニック・サーフ・ライフセーバー

柔道整復学科

- 目指す資格
- 柔道整復師 (国家資格)
 - アスレチックトレーナー (JATAC)
 - スポーツプログラマー
 - ジュニアスポーツ指導員
 - 健康運動実践指導者

鍼灸学部 鍼灸学科

- 目指す資格
- はり師・きゅう師 (国家資格)
 - 健康運動実践指導者
 - アスレチックトレーナー (JATAC)
 - スポーツプログラマー
 - ジュニアスポーツ指導員

誰かの支えになる喜び、アスリートを支える医療人へ

明治東洋医学院専門学校

〒564-0034 大阪府吹田市西御旅町 7-53
TEL 06-6381-3811 FAX 06-6381-3800
URL <http://www.meiji-s.ac.jp>



専門学校HPはコチラ!!

鍼灸学科 [医療専門課程3年制]

- 目指す資格
- はり師・きゅう師 (国家資格)
 - アスレチックトレーナー (JATAC)
 - スポーツアロマトレーナー (JSTA)
 - アロマコーディネーター (JAA) etc.

柔整学科 [医療専門課程3年制]

- 目指す資格
- 柔道整復師 (国家資格)
 - アスレチックトレーナー (JATAC)
 - スポーツアロマトレーナー (JSTA)
 - アロマコーディネーター (JAA) etc.

鍼灸師システム レセプト作成ソフト

ソフト(CD・DVD)のみの販売なので現在お使いのパソコンで始められます

月々の定額料金でご使用いただいています

かんたん操作!!

提出書類は多岐に対応しています

**電話サポートは無料で何度でも
ご利用いただけます**



◇和歌山県鍼灸師会の多くの先生方にご使用いただいています

◇お電話・メール等でお気軽にお問合せください

トゥインヒルズソフト

〒648-0074 和歌山県橋本市野 565-6
TEL/FAX 0736-32-2096
URL <http://www.aktwin.com>
E-mail twinhillsoft@yahoo.co.jp

先進医療器と最新情報で
健康創りのお手伝いを致します。

- 鍼・灸・東洋医学関連商品
- 医科器械 ● 医薬品 ● 衛生材料
- 新規開院のプランニング

60周年記念キャンペーン実施中!

60th Anniversary

おかげさまで60年



有限会社 **藪本医科器械**

〒640-8113 和歌山市広瀬通丁1丁目11番地

TEL 073-425-0017(代)

FAX 073-425-0018

<http://www.yabumotoika.com>

◆東洋医療学科(昼間/定員30名)

【はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師課程】

◆東洋医療鍼灸学科(昼間・夜間/定員各30名)

【はり師・きゅう師課程】



その笑顔には、理由がある。

【入学試験】

東洋医療鍼灸学科 1/12(土) 2/9(土) 3/2(土)

【オープンキャンパス】 12/16(日) 13:00～

【入学相談会】 1/19(土) 2/16(土) 各日13:30～
2/1(金) 18:00～



学校法人 関西医療学園

関西医療学園専門学校

〒558-0011 大阪市住吉区苅田6-18-13
TEL 06-6699-2222

関西医療学園

検索



併設学科

柔道整復学科
理学療法学科

併設校

関西医療大学

〒590-0482 大阪府泉南郡熊取町若葉2-11-1 TEL 072-453-8251

保健医療学部

ヘルスプロモーション整復学科
はり灸・スポーツトレーナー学科
理学療法学科
臨床検査学科
作業療法学科

保健看護学部
大学院

保健看護学科
保健医療学研究科(修士課程)